

「いま門出」—明日をめざして—
聖徳学園短期大学

香和会報 第6号

香和会総会並びに懇親会
昭和60年11月10日開催



昭和60年3月謝恩会



会長
長江曜子

残暑厳しき折、会員の皆様には、元気で御活躍の事と存じます。新会長として皆様とは、この会報が初対面ですので、少々緊張気味です。

この7月31日をもって退任されました前会長の鈴木恵子さんは、2年半の間、香和会の発展の為に大変尽くされました。私は、1年間の短期間でしたが副会長として隣りで拝見して、その苦勞がよくわかりました。懸案だった会員名簿の作成、会報の充実、数多くの公式行事の参加等を、役員の方々と精力的に実行されて来ました。今後とも鈴木さんには、香和会の相談役として、諸先輩方と一緒に良きアドバイスをお願い致します。

ここで、自己紹介を含めたあいさつをさせていただきます。私は、文学科（国文専攻）の9回生です。今春、19回生を世に送り出していますので、香和会の中間世代と言えらると思います。現在、母校で文学科の講師をして2年目です。結婚7年目で、子供はいません。健康で、大柄ですが、見ためより小心者です。少々軽率な所があり、向こう見ずな性格が玉にきずです。今回の会長職も、引き受けた後で、自分の身の丈以上の大役と気づき、自分の愚かさを知りました。こんな庶民的な私に出来ることは、会員相互の身近かな存在として、様々な機会に、「生きた香和会」の運営

に努力する事だと思えます。

現在、「21世紀は、女の時代になる。」とよく耳にします。その21世紀までは、あと15年という短かきです。しかし、女性の力や地位が、男性より以上に向上するという権利よりも、女性の特性を生かした賢い生き方が、今後ますます求められて行くのではないのでしょうか。香和会も、発足以来20年近くの歳月を経て来ました。第1回生は、わずか62名（家政18名、保育44名）でした。あと1・2年ほどで卒業生の総数は、2万人の舞台を突破するでしょう。第1回生は、正に社会を背負っておられる年代で、新会員の皆様は成人したての社会人です。会員の皆様の年齢も、職業もバラエティに豊んでいます。日頃、家庭や職場の中だけで視野がせまくなりがちの女性達。香和会という、聖徳学園短期大学の卒業生の会を、同世代の、あるいは新世代と、「女たち」の生き方を語り合う場として活用出来たら良いのではないのでしょうか。

今年の香和会総会は、そんな所に力点を置き、多くの恩師を迎えた楽しいパーティ形式にしたいと企画準備しております。また、聖徳祭では、恒例のバザーなどの参加を決めています。ぜひ多くの会員の方々の御参加と御協力をお願い致します。新米の私、並びに60年度新役員に力を貸して下さい。

旧会長辞任のあいさつ

鈴木恵子

香和会員の皆様、いかがお過ごしですか。月日が経つのは早いもので、私が香和会の会長を務めさせていただいてから、2年と半年が過ぎようとしています。このたびの任期をもちましておろささせていただくことになりました。会員の皆様に、会報ではじめてごあいさつさせていただいたのが、ついこの間の様な気がします。

力の足りないことばかりで、いろいろな方に御迷惑をかけてしまいました。幹事の方をはじめとして皆様の力で、少しづつ香和会としての活動が軌道にのりはじめた様です。後任の長江さんは、私より先輩であられますし、活動的で人望もあつく、会長に適任の方

です。ますます、活発にしていられると思います。どうぞ、新会長をよろしく願います。

又、直接にお逢いできなかった方も多くて残念ですが、今まで本当にありがとうございました。皆様のますますの御活躍を、おいのりいたします。



◀ 謝恩会にてあいさつをする
鈴木恵子旧会長
長い間、御苦勞様でした！

昭和60年度・新役員紹介

名誉会長	川並 弘昭 (学長)		
顧問	川並 光昭 (学生部長)	薄田 司 (保育)	森 昌二 (保育)
	勝又 昌義 (初等)	藤井リウ子 (初等)	薮 花雄 (家政)
	副島 敏子 (家政)	白田 貴郎 (文学)	佐藤 孝 (文学)
	水谷 達夫 (音楽)	吉岡 敏 (音楽)	内島 次男 (事務局長)
相談役	飯塚 幸子 (2・家政)	阿部 律子 (1・保育)	古屋ちい子 (3・家政)
	川崎真佐代 (4・保育)	鈴木 恵子 (13・音楽)	
会長	長江 曜子 (9・文学)		
副会長	小川ヨシエ (12・家政)	前野恵美子 (2・家政)	上野 幸子 (7・家政)
	木村美恵子 (12・家政)		
会計	小川ヨシエ (12・家政)	金子 清美 (14・文学)	山田 直子 (17・保育)
	小山 雛子 (17・文学)		
書記	遠館 利枝 (15・文学)	鎌田 和枝 (16・文学)	堀 純子 (17・保育)
	田辺 礼子 (18・初等)		
監査	上野 幸子 (7・家政)	富沢 訓子 (15・初等)	池田 弥生 (17・保育)
	中川 知子 (17・保育)		
庶務	伊藤 妙子 (14・文学)	二瓶 和子 (15・初等)	畠山 陽子 (16・初等)
	和田 智子 (16・文学)	雑賀 君子 (18・家政)	白石理絵子 (19・音楽)

※昭和60年度役員は以上の方々に決定いたしました。

尚、任期は昭和60年8月1日から翌61年7月31日までとなります。



香和会の皆様ご無沙汰いたしておりますが、お元気でいらっしゃいますか？ それぞれの職場であるいはご家庭で、さぞご活躍の事と思います。

母校も創立百年に向けて新しい歩みが始まりました。五十周年記念事業の一環として開設された付属中学校、高等学校も順調にスタートを切り、今年度は中学一年生から六年生（高校三年生）まで全学年が揃い大変活気に満ちた雰囲気の中で優秀な教師陣のもとで、当短期大学への入学をめざして学習をすすめております。

本学園の「人間を造る教育」は次第に世間から評価されるようになり、最近ではマスコミにもよく取り上げられるようになって参りました。新聞誌上であるいはテレビで（去る七月四日NHK「おはようジャーナル」）ご覧になられた方も多勢いらっしゃるとおもいます。

又皆様もすでにご周知の通り、本学園では「教育環境」を重視し、彫刻やレリーフ、壁画や絵画、どん帳など学園のあらゆるところに芸術作品を整備して参りました。中でも壁画は三十数点あり、作者の利根山光人先生は今年度日本芸術大賞を受賞なさいました。その際本学園の壁画が多くの雑誌に取り上げられましたが詳しくお知らせになりたい方は芸術新潮七月号をご覧ください。

さて、かねてより幼稚園から大学までの一貫教育をめざしておりましたが、昭和61年4月より付属小学校の開設が決定いたしました。付属中学・高校の隣接地に鉄筋コンクリート造・三階建て約七千坪の校地に3500坪の大きな校舎が建ちます。すでに工事は着工され、順調にすすんでいます。付属小学校はオープンスクールシステムを取り、一般教室はオープンスペースが広く取られています。しかも、自由に空間が区切れるようになっており、児童の多様な活動に対応できるように考えられています。又礼法指導や完全給食によるマナー指導など生活指導の面も重視し、人間的な豊かな生活が送れるように考慮しております。男女共学ですが、男子は付属中学への進学ができませんので、私立中学校へは入学できるように教育をしていく予定です。一学年80名ですが、男子の入学をことに希望しています。皆様方のお子様で入学を希望なさりたい方は是非お問い合わせください。（0473-92-8111）又、お知り合いの方々にも宣伝の程、よろしく願いいたします。

友情の絆はいつまでも

女性が大学を卒業し、社会人となり、やがて結婚し家庭人となっていく過程とともに、学生時代の友情もまた、次第に疎遠になっていくのが常であります。

香和会員もやがて2万人に達する現在であり、ほとんどの会員の皆様が、職場に、家庭に大活躍のことと存じています。これらの会員が一堂に会する機会はほとんどなく、学生時代のクラス、クラブの仲間できえなかなか会合することも少ないと思います。

香和会では役員の皆さんが懸命になって、献身的に作業し、会員の追跡調査や現況調査を行い、「香和会員名簿」や会報の正確な作成と送付等について努力され卒業生の現状把握につとめられています。

特に本年は香和会が主催し、大学と協力して第2回の海外旅行「アメリカ西海岸の旅」を計画されましたが、約40名の方々の参加を得て、この会報が皆様に配布されるころには無事に旅行も終り、楽しかった思い出や、アメリカの印象が、次回の会報を飾ることでしよう。このように会員相互の親睦と友情の和を広げ、いつまでも変らぬ会員の絆を強固にするための有意義

顧問 川並 光昭



▲本部員の絆は、海よりも深く、山よりも高いのです。

な計画に対しては、大学としても大いに歓迎し、積極的な支援、協力を惜しまないつもりです。

香和会員の皆様にもご自分のお仕事、ご家庭の生活とお忙しい日々とは存じますが、会員相互の友情の復活、先輩・後輩との連れ合い、先生方との要らぬ交流、母校の発展等のため、大学や香和会を通じて一層の連れ合い、御協力をお願いするものであります。

聖徳学園が今日あるのも、会員の皆様の社会における活躍等の評価のためのものであると言っても過言ではないと存じます。大学の門と同窓会はいつでも会員の皆様からの呼びかけを待っております。

昭和59年度事業報告

59年10月 役員会 代議員会 総会準備
 11月 総会 代議員会 総会反省
 12月 聖徳祭 代議員会

60年 1月 代議員会
 2月 役員会
 3月 卒業式(短大体育館) 会長他出席
 謝恩会(帝国ホテル) 会長他出席
 4月 入学式(短大体育館) 会長他出席
 新入生歓迎会(短大体育館)
 会長他出席
 5月 代議員会 役員改選
 7月 代議員会
 8月 研修会
 9月 代議員会

昭和60年度事業計画

60年10月 役員会 代議員会
 11月 総会 代議員会 聖徳祭
 12月 代議員会

61年 1月 代議員会
 2月 役員会
 3月 卒業式 謝恩会
 4月 入学式 新入生歓迎会
 5月 代議員会
 7月 代議員会
 8月 研修会
 9月 代議員会

— 収 入 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	過 不 足
会 費		12,114,000	12,114,000	0
預 金 利 息		150,000	221,863	71,863
雑 収 入		0	658,170	658,170
合 計		12,264,000	12,994,033	730,033

会費 @ ¥6,000×2,019名

— 支 出 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	過 不 足
定期総会経費		2,500,000	1,335,364	1,164,636
会報発行費		1,500,000	0	1,500,000
新入生歓迎会費		1,000,000	750,000	250,000
卒業記念品費		1,500,000	1,320,000	180,000
役員研修費		500,000	41,100	458,900
会 議 費		500,000	380,482	119,518
印 刷 費		100,000	0	100,000
通信・運搬費		100,000	61,470	38,530
旅費・交通費		450,000	121,000	329,000
事 務 費		1,800,000	567,550	1,232,450
慶 弔 費		1,000,000	730,160	269,840
雑 費		50,000	0	50,000
予 備 費		1,264,000	0	1,264,000
計		12,264,000	5,307,126	6,956,874
予 算 増		730,033		
剰 余 金			7,686,907	
合 計		12,994,033	12,994,033	

昭和59年度収支決算書

— 収 入 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
会 費		10,806,000	12,114,000	△1,308,000
預 金 利 息		150,000	221,863	△ 71,863
雑 収 入		0	658,170	△ 658,170
合 計		10,956,000	12,994,033	△2,038,033

会費 @ ¥6,000×1,801名

— 支 出 —

科目	区分	予 算 額	決 算 額	差引増減額
定期総会経費		2,500,000	1,335,364	1,164,636
会報発行費		1,500,000	0	1,500,000
新入生歓迎会費		1,000,000	750,000	250,000
卒業記念品費		1,500,000	1,320,000	180,000
聖徳祭費		100,000	0	100,000
研 修 費		500,000	41,100	458,900
会 議 費		500,000	380,482	119,518
クラス会補助費		50,000	0	50,000
印 刷 費		70,000	0	70,000
通信・運搬費		100,000	61,470	38,530
旅費・交通費		400,000	121,000	279,000
事 務 費		1,300,000	567,550	732,450
慶 弔 費		700,000	730,160	△ 30,160
雑 費		50,000	0	50,000
予 備 費		686,000	0	686,000
合 計		10,956,000	5,307,126	5,648,874

昭和60年度収支予算書(案)

かすが荘について

香和会の方々にも年々多く利用いただき好評をいただいております。さて、かすが荘においては60年7月末にテニスコートもオープンし、皆様のお出をお待ちしております。また山中湖荘でおいしい料理に舌鼓を打ち、湖畔を散策されるのはいかがでしょうか。クラスの同窓会、気の合った昔の友人達や、一緒に汗を流したクラブの仲間達では是非一度お越し下さい。

山中湖荘・山梨県山中湖村平野。テニスコート一面
かすが荘・長野県望月町春日温泉。
体育館、温水プール他

年中無休（学園指定日を除く）利用者は2名以上を原則とする。

かすが荘では所定の料飲税・入湯税が若干加算されます。

紹介者・他のみで利用の際はサービス料10%をいただきます。

区分	期間	右記以外		
		の平日	7/20~8/31 休日と その前日	12/31~1/3 (正月特別)
卒業生・家族 同 伴 者	か	6,000	6,500	7,500
	山	5,500	6,000	7,000
紹介者・他	か	7,000~	8,000~	9,000~
	山	6,500	7,500	8,500
子供	共通	2,500		
日帰り利用	共通	500		

※料金には変更ありません。

か=かすが荘、山=山中湖荘

利用申込方法

香和会会員は短大学生第二課へ（申込は窓口で受け付けます。ただし窓口に来られない方は60円切手を同封の上、）申込書を請求して下さい。

〒271 松戸市相模台531

聖徳学園短期大学 学生第二課

電話 (0473) 65-1111内線3183



▲ナイターも楽しめるかすが荘のテニスコート

昭和60年3月を以って退職された先生方

教授 波多野述磨・吉田昇・鷲崎良三 (敬称略)
助教授 藤藤光正・羅 秀吉・霧生トシコ・榮隆男

短期大学元家政学教科教授

四十九院栢橋先生 逝去

本学元家政学教科教授、四十九院栢橋先生には、去る7月12日逝去されました。

享年83才

先生のご尽力に深甚の感謝を以てご生前のご活躍を讃えると共に、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

なお、告別式には、長江会長と相談役の鈴木さんが出席されました。

第2回聖徳学園短期大学香和会海外旅行 アメリカ西海岸の旅

7月30日、40名の参加者は、サンフランシスコに向かい、元気に出発しました。

グランドキャニオン、ディズニーランド、マジックマウンテンなどが待ちうけるアメリカ大陸を十二分に満喫してくると思います。8月10日には、スーツケースと各人の心に、あふれんばかりのお土産を詰めて、成田に降り立つことでしょう。

詳しい旅行の様子は、次号に掲載の予定です。楽しみにお待ちしております。



香和会事務室だより

会員の皆様、各方面でご活躍のことと存じます。香和会事務室は、毎週火・水・木・金曜日の午前10時より午後3時まで開いております。場所は五号館二階の5203室（内線3511）です。設置以来数年たちましたが、訪ずれる方や、お電話、お便りが少なくもったくさんの方にご利用いただけたらと思っております。香和会発展のためにたくさんの御意見を待ちたいしております。会員の消息等も併せてお願い致します。

事務室で出来る事

- 一、日常の連絡（火～金曜日）
- 一、名簿の整理及び管理
- 一、総会代議員会の下準備及通知
- 一、伝票管理及び決算予算書の作成
- 一、慶弔電報の打電
- 一、その他



シリーズ・コンサート

川並記念講堂において、盛況のうちにおこなわれております。シリーズコンサートも、第80回となりました。

今年海外一流演奏者の他に、今年4月に結成されました、聖徳学園吹奏楽研究会が、山本正人先生のご指導のもと、7月6日に「吹奏楽の夕べ」と題し、国内一流のメンバー、附属中、高生とともにすばらしいコンサートを行ないました。

皆様、おさそいあわせのうえ、ぜひ御鑑賞下さい。

10月以降は

- 10/11 (金) スペイン国立バレエ
- 10/12 (土) ウィーン・トンキューンストラ交響楽団
- 10/14 (月) ドイツ・バッハ・ゾリステン
- 10/21 (月) ジャン＝ピエール・ランバル
- 10/26 (土) ・28 (月) ダニエル・コンゼンバ
- 10/29 (火) アニー・フィッシャー
- 11/6 (水) イ・ムジチ合奏団
- 11/19 (火) ドレスデン国立歌劇場管弦楽団
- 11/25 (月) ジュリアン・ブリーム
- 11/26 (火) エリー・アメリング
- 12/3 (火) ・4 (水) ハンス・ハーゼンバック
- 12/6 (金) ザルツブルグ・モーツァルテウム管弦楽団

12/4 (土) バリ「木の十字架少年合唱団」

12/18 (水) 聖徳学園「第九の夕べ」

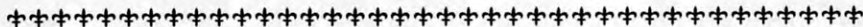
※ 鑑賞ご希望・お問い合わせは

TEL 0473(65)1111 (大代)

聖徳学園短期大学 音楽科分室まで



▲「吹奏楽の夕べ」より



第21回 聖徳祭

日時 11月30日(土), 12月1日(日)

10:00~15:00

第19回聖徳祭参加に引き続き、昨年度も香和会として「バザー」で参加することができました。前回のバザー同様目玉商品に100円くつ下や、御奉仕価格のトレーナー、アクセサリなど、また新たに、かわいらしい小物など、学生や一般の方々にも喜ばれる品々を沢山用意致しました。また、会場内の飾り付けも在学

生の催し物に負けないうら学園祭にふさわしいものとなりました。バザーの利益はあまりありませんでしたが、学生に香和会の存在を知ってもらおう場として、また会員同士の交流をはかるための場としてとても有意義なバザーでした。

今回の聖徳祭にもバザーで参加する予定です。内容もより充実したものに考案中です。会員の方々にも是非ご協力お願い致します。お気軽にどんどん参加して下さい。



◀昨年のバザー風景

皆様の参加をおまちしております。

60
年度

香和会総会 並びに 懇親会 開催

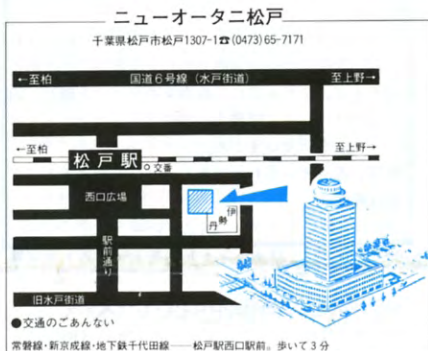
第18回香和会総会並びに懇親会を下記のように開催致します。お仕事をなさっている方、ご家庭にはいられている方、学友と会う機会が少なくなっている方、懐かしい先生方も御出席して下さい。是非、この総会を利用して旧知を深めるとともに、香和会へのご意見ご希望などをお聞かせ下さい。

お忙しいなかと存じますが、お友達お誘いあわせのうえ御出席下さい。

お待ちしております。

※抽選会等、楽しい企画が予定されております。

- 日時：昭和60年11月10日（日）
10時30分より（終了予定14時）
- 会場：ニューオータニ松戸（14F）
リジェントルーム（中華料理）
- 会費：¥3,000（なお総計費の半額は香和会より援助されております。）



※同封の出欠はがきは、10月30日（水）必着 でお願
いします。



○昨年の総会の返信はがきから一部を紹介いたします。

○家事、育事におわれ平凡な毎日を過ごしています。

(1・大熊)

○お若い方をうらやましく思う年令になりました。でも会報を見てがんばらなくては……と元気がです。

(3・土田)

○会報の写真になつかしい先生方のお顔を見つかけ、なつかしきで一杯です。

(5・斉藤)

○夏季講習で母校をおとすれた時、先生方のはつらつとした姿に圧倒されました。

(7・関)

○4月にペンションをオープンしました。クラス会などにも御利用下さいませ。

(11・岡本)

○総会当日私の挙式です！クリスマスケーキにならずに、お嫁に行けそうです。

(14・三角)

○保母になって4年目。職場では保母8名のうち聖徳出身が3名います。

(15・高橋)

発行所 聖徳学園短期大学 香和会
〒271 松戸市相模台531
☎0473-65-1111 (大代)

発行人 長江耀子
印刷所 株式会社 集美堂
千代田区神田錦町2-9